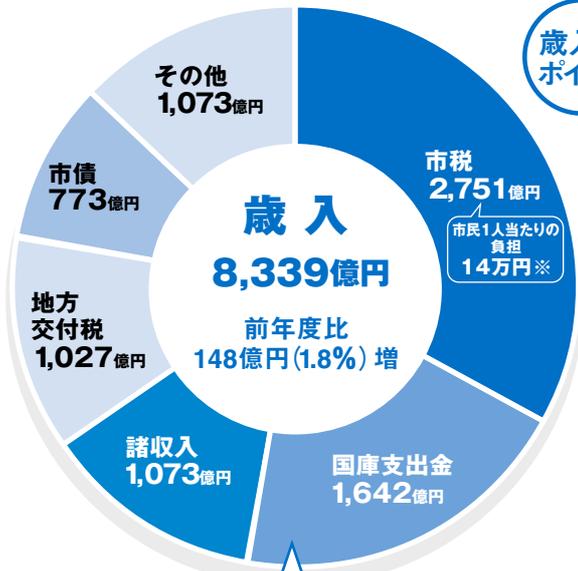


決算の状況

一般会計

福祉や教育など、市の基本的な事業の会計です。

手数料などの歳入が予算額を下回ったものの、歳出をできる限り節約したことから、歳入から歳出を引いた収支は、97億円の黒字となりました。



歳入のポイント

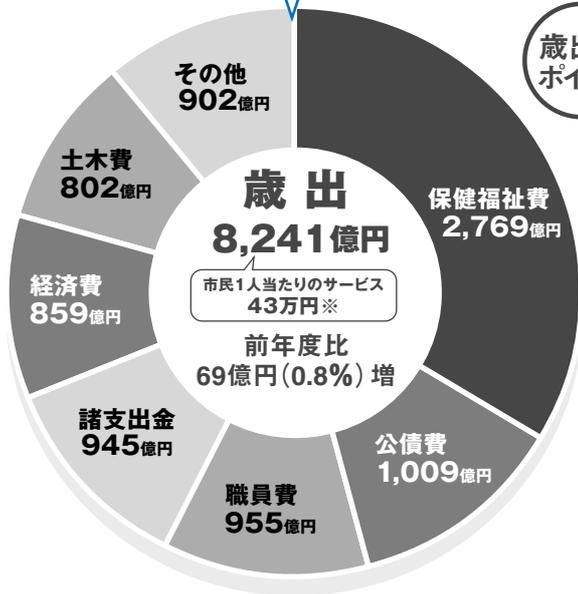
市債 本来国から地方に交付されるべき現金の不足分を補うために発行する、臨時財政対策債の増により、市債発行額が前年度と比べて232億円 (43.0%) 増加しました。

地方交付税 社会保障関係費などの増により、前年度と比べて10億円 (1.0%) 増加しました。

【用語の説明】

- ・市 税 市民税や固定資産税など
- ・国庫支出金 国が必要と認めた事業に対して国から配分されるお金など
- ・諸 収 入 貸したお金の返済金や宝くじの収益金など
- ・地方交付税 一定のサービス水準を確保するため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金
- ・市 債 市の借金
- ・そ の 他 国や道が市の代わりに集めた税金やごみの手数料など

歳入から歳出を引いた97億円のうち、84億円を23年度に繰り越し、13億円を貯金しました



歳出のポイント

保健福祉費 子ども手当費などの増により、前年度と比べて368億円 (15.3%) 増加しました。

土木費 札幌駅前通地下歩行空間の整備費などの増により、前年度と比べて41億円 (5.4%) 増加しました。

【用語の説明】

- ・保健福祉費 医療や福祉などに掛かったお金
- ・公 債 費 市債の返済金
- ・職 員 費 市職員の給与や退職金
- ・諸 支 出 金 特別会計や企業会計の運営を補助するお金など
- ・経 済 費 産業を育て、経済を活性化させるためのお金
- ・土 木 費 除雪や道路整備などの費用
- ・そ の 他 教育やごみ処理に掛かったお金

※23年4月1日現在の人口(国勢調査ベース)で割って算出

特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計です。

9つある特別会計には赤字の会計はありませんでした。

| 会 計 | 土地区画整理 | 駐車場 | 母子寡婦福祉資金貸付 | 国民健康保険 | 老人医療 | 後期高齢者医療 | 介護保険 | 基金 | 公債 |
|------|--------|-------|------------|---------|-------|---------|-------|--------|---------|
| 歳 入 | 27億円 | 3.5億円 | 2.7億円 | 1,848億円 | 3.3億円 | 191億円 | 990億円 | 11.2億円 | 3,902億円 |
| 歳 出 | 27億円 | 3.4億円 | 1.6億円 | 1,848億円 | 2.5億円 | 186億円 | 986億円 | 10.7億円 | 3,902億円 |
| 差し引き | 0円 | 0.1億円 | 1.1億円 | 0円 | 0.8億円 | 5億円 | 4億円 | 0.5億円 | 0円 |

札幌市の財政状況を公表

市では毎年、予算の執行状況や決算について公表し、皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかをお知らせしています。今回は、22年度の決算の概要や、現在の財政状況についてお伝えします。

このページに関するお問い合わせは総務資金課(21)2216

※ページ内の金額や数値は、各項目ごとに四捨五入しているため、差し引きが一致しない部分があります